

2019年10月9日

書籍：『英文テクニカルライティング 読み手の心を動かすレトリック入門』

(2018年8月 初版1刷発行) ISBN 978-4-526-07855-2 正誤表

- (1) p5 下から11行目 機会いただき → 機会をいただき
- (2) p14 上から1行目 テクニカル・ライティング → テクニカル・ライティング
- (3) p55 上から11行目 (p.137 参照) → (p.140 参照)
- (4) p83 下から10行目 分析法を使用されている。 → 分析法が使用されている。
- (5) p103 上から7行目 非金蔵物 → 非金属物
- (6) p103 上から8行目 (→比較対象法)。 → (→比較対照法)。
- (7) p105 上から4行目 (→比較対象法)。 → (→比較対照法)。
- (8) p112 上から2行目 ツールである。 → ツールである (→定義法)。
- (9) p112 上から4行目 データベースである (→定義法)。 → データベースである。
- (10) p112 下から7行目 この前ページの → 上記の
- (11) p143 上から6行目 [→ (1) のステップ: 定義法による結論 (要約文) + 背景 + 目的]
→ [→ (1) のステップ: 定義法 (要約文) + 背景 (要約ステートメント)]
- (12) p146 上から3行目 (p.67) → (p.68)
- (13) p170 下から3行目 <英文提案書: 良い例>
→ <英文提案書: 良い例> 和文オリジナルを自動翻訳にかけた後、筆者が編集したもの
- (14) p177 下から4行目 係長訓練 → 監督者訓練
- (15) p204 上から6行目 “one word-one meaning” → “one word=one meaning”
- (16) p204 下から1行目 Allright reserved → All rights reserved.